

きょうだい ひと
兄弟たちが一つに
なつて とも す
なつて 共に 住むことは、
なんと しかわ
なんと 幸せで
たの
楽しい ことでしょう！
せいしょ しへん
(聖書の 詩篇 133:1 を
わかりやすく
い か
言い換えたもの)



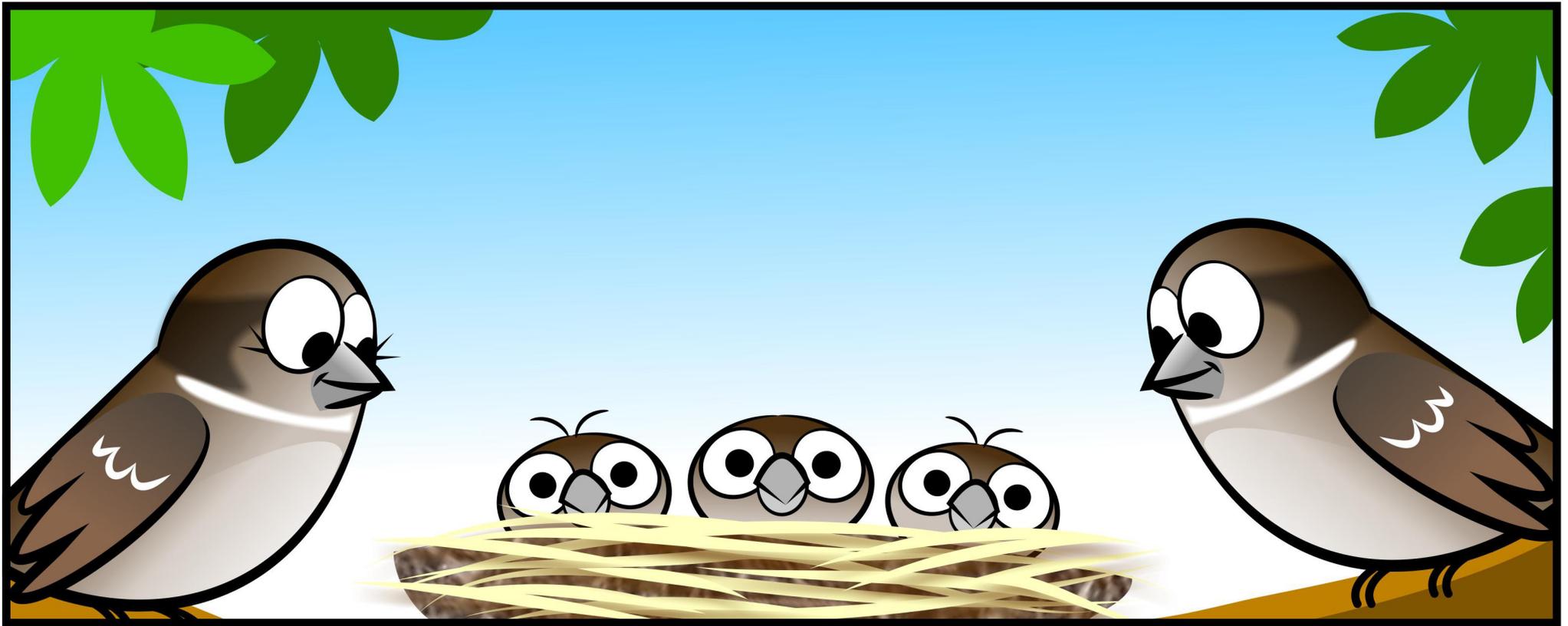
すてきな 巣

わ おお こえだ ぼう ひろ
2羽は さらに 多くの 小枝や 棒を 拾つてくると、
それらを じょうず く あ
それらを 上手に 組み合わせて、 丸い 巣を つく
さいご くさ は
そして、最後に やわらかい 草や 葉を
いごち よ す
しきつめると、居心地の 良い 巣が
できあ
出来上がりました。



わ すつく こえだ ちい
2羽の すずめが 巣作りをしました。まず、小枝や 小さな
ぼう ま
棒などを 曲げたり ねじったりして 巣の 土台を 作り、太い 枝の
うえ こてい
上に 固定しました。





それは ちょうど、あなたたち ^{こども} 子供たちのために ^{りょうしん} ご両親が ^{つく} 作って
 けている、^{あたた} 暖かい ^{かてい} 家庭の ^い ふん ^き 困気の ようですね。

あなたたちも、^{かてい} 家庭の ^{ひとり} 一人一人に ^{あたた} 暖かい ^{おも} 思いやりと ^き 気づかいを
^{しめ} 示せば、^{かてい} 家庭を ^{たの} 楽しく ^く 喜らせる ^ば 場に ^{てつだ} する ^お 手伝いが ^{でき} できますよ。

^{きょうだい} 兄弟の ^ひ だれかに ^ひ 引き下げられたり ^さ きずつけられたりしたと ^{かん} 感じる
^{とき} 時に、^{ゆる} ゆるす ^き 気持ち ^も を ^{かてい} 持てば、^{あたた} 家庭を ^{しあ} 暖かく ^{ばし} 幸せな ^た 場所に ^{たも} 保つことが
 できます。ゆるすことは、^{ひと} ほかの ^{あや} 人たちの ^ふ 過ちや ^{かんぜん} 不完全さの ^も もっと
^{さき} 先を ^み 見るといふ、^{あい} 愛に ^み 満ちた ^{ほうほう} 方法ですから。周りの ^{まわ} 人たちを ^{ゆる} ゆるせば、
^{じぶん} あなたは ^{かてい} 自分の ^{しあ} 家庭を ^{あい} 幸せで ^み 愛に ^{てつだ} 満ちたものにする ^お 手伝いを
 していることになるのですよ。

^{へい} 平和の ^き きず ^な まで
^{むす} 結ばれて、^{せい} 聖霊による
^い 一致を ^{まも} 守り ^{つづ} 続ける
^{つと} ように ^な 努めなさい。
 (口語訳聖書、
^{びと} エペソ人への ^て 手紙 4:3)

